

2025年度

四国インフォメーションデスク 動向分析報告書

株式会社englishbiz

目次

- 01 2025年度 業務概要
- 02 問い合わせ分析から見る旅行者動向
- 03 四国観光における主要な関心事項と新たなニーズ
- 04 現場から見えた地域課題
- 05 まとめ

01

2025年度業務概要

期間

2025年4月1日～2026年3月31日

方法

(インフォメーションデスク)

ホームページ インフォメーションデスク回答 (英語)

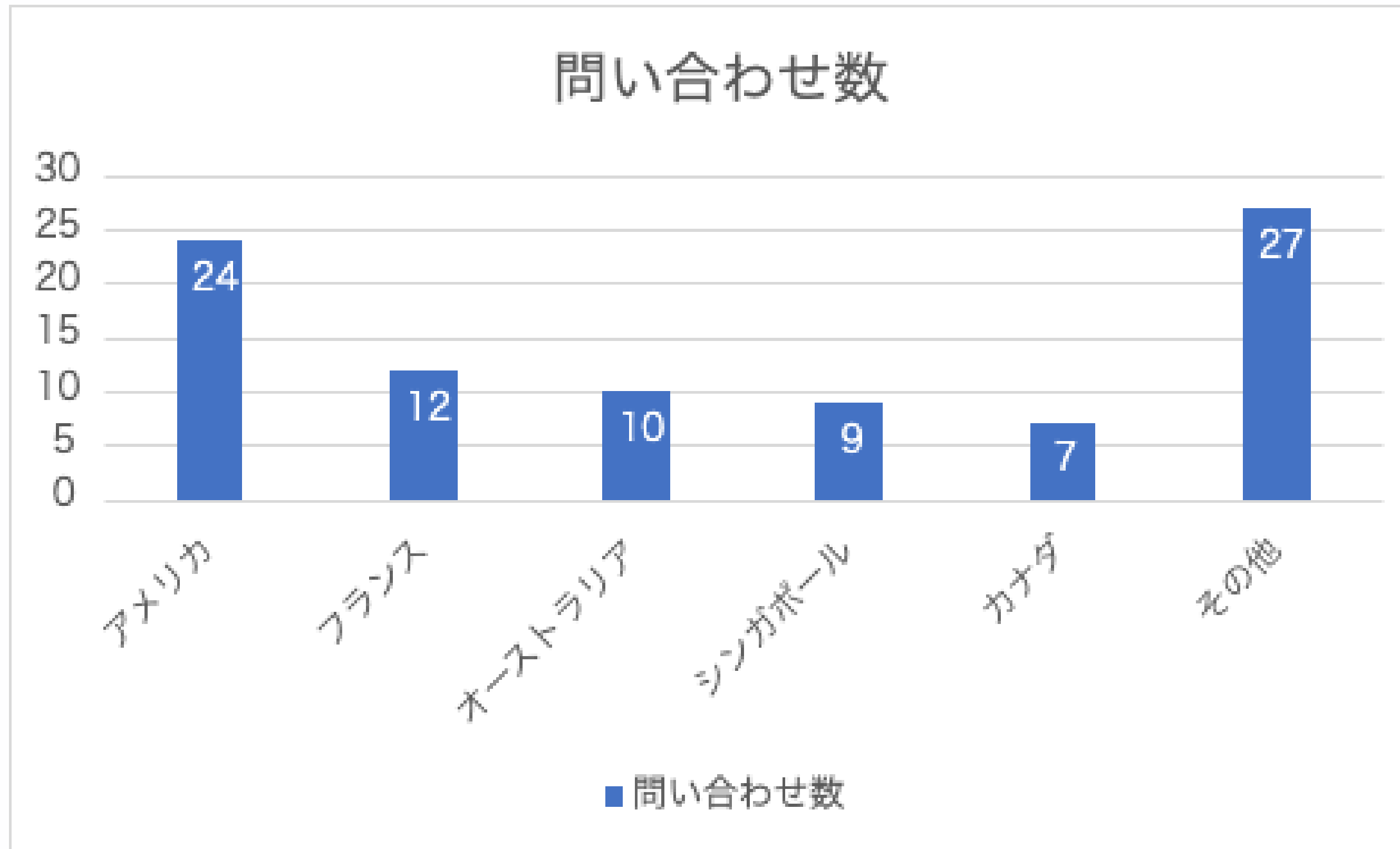
対応した案件数

(インフォメーションデスク)

89件 (前年度比 -40%)

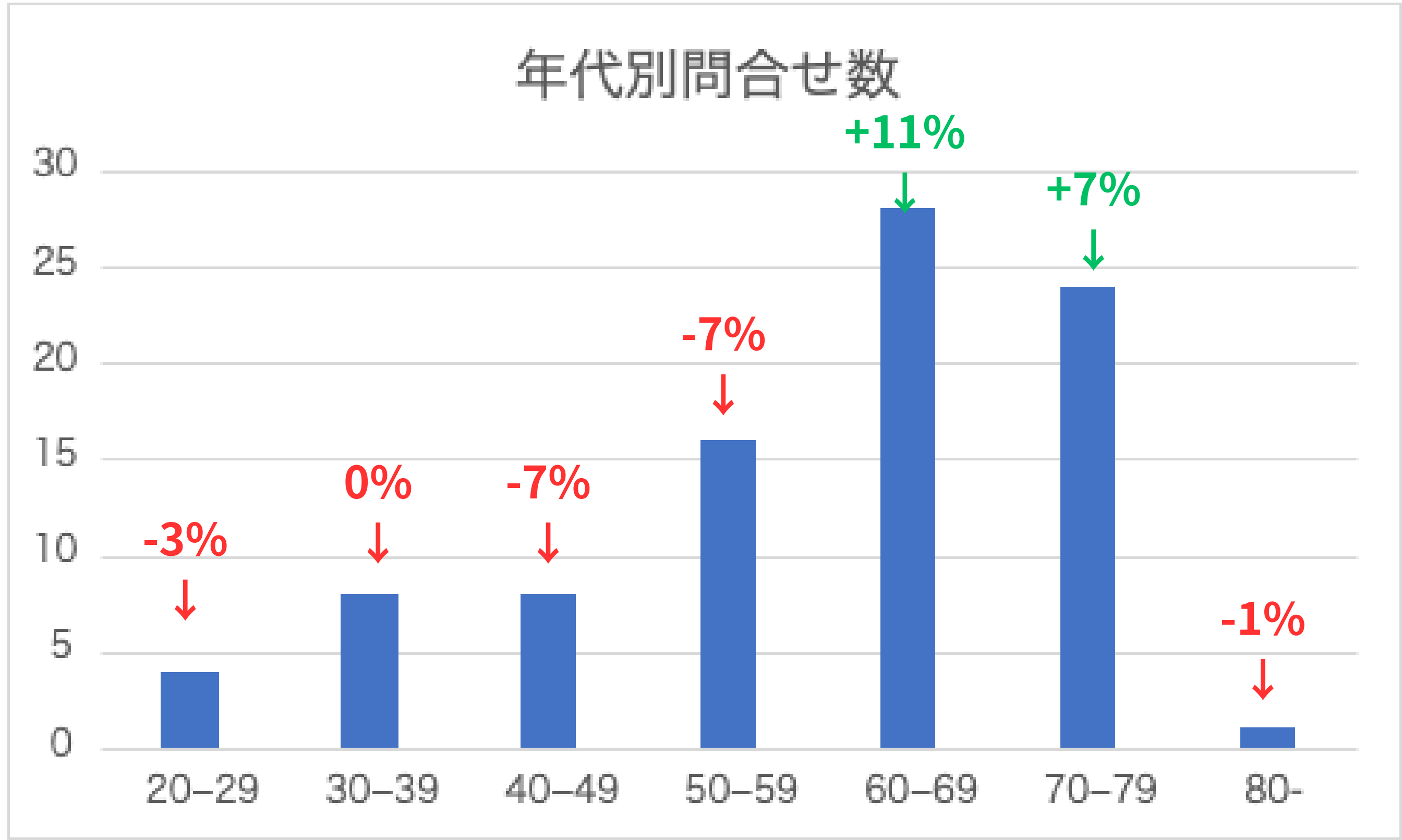
02 問い合わせ分析から見る旅行者動向

1. 国籍

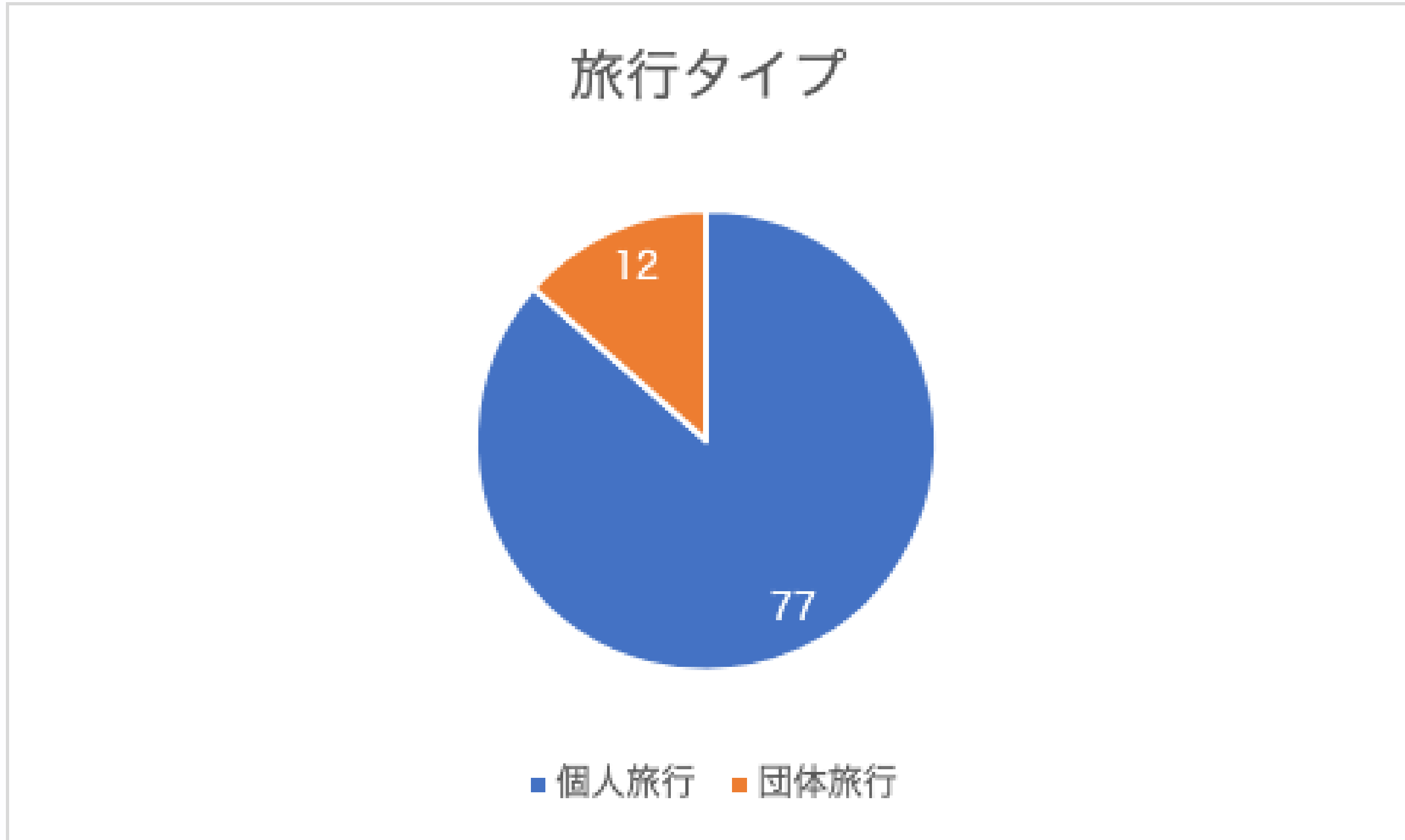


その他内訳：ドイツ・イギリス・イタリア・タイ・インドネシア・台湾・スペイン・マレーシア等

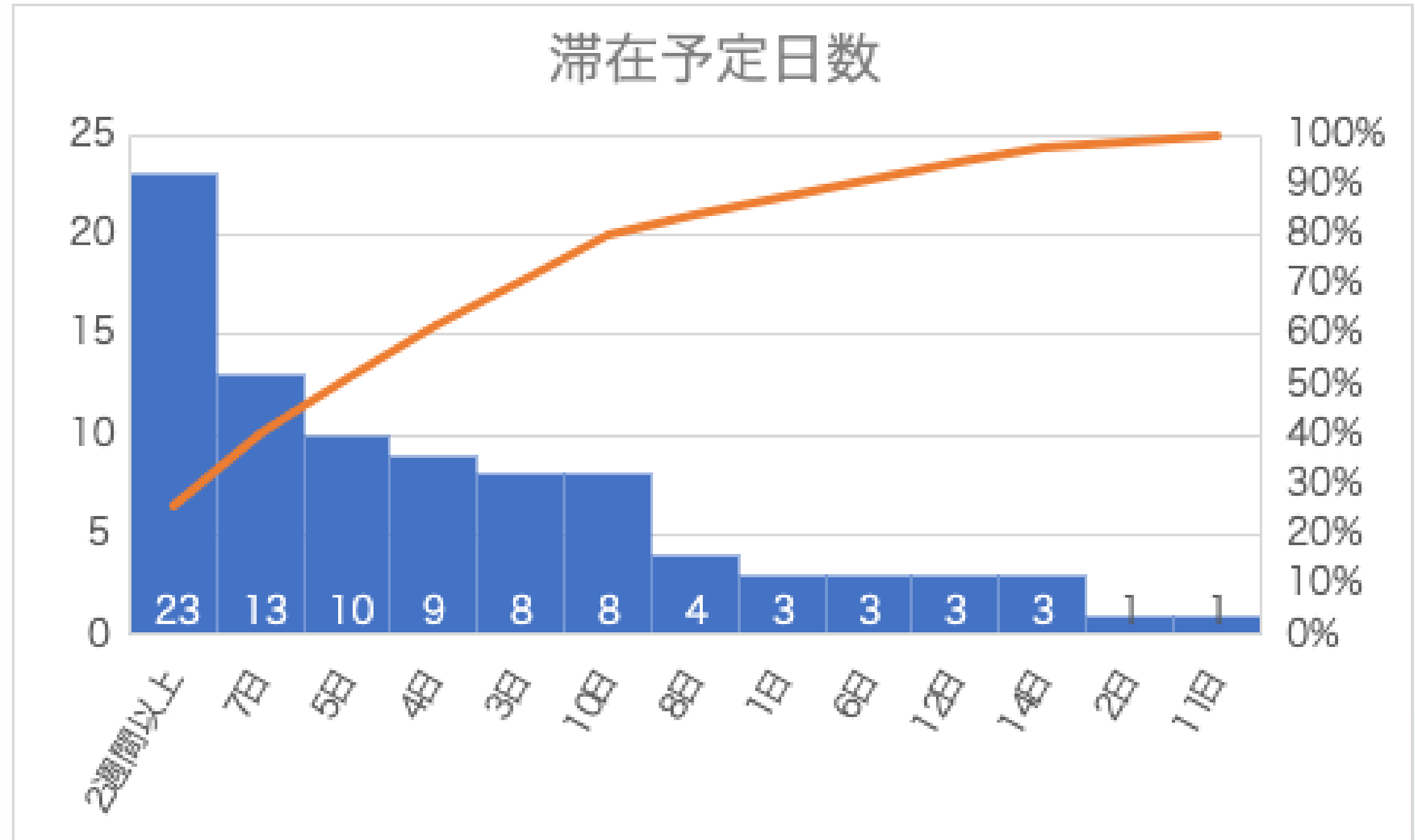
2. 年齢層



3. 旅行形態



4. 滞在日数



02 問い合わせ分析から見る旅行者動向

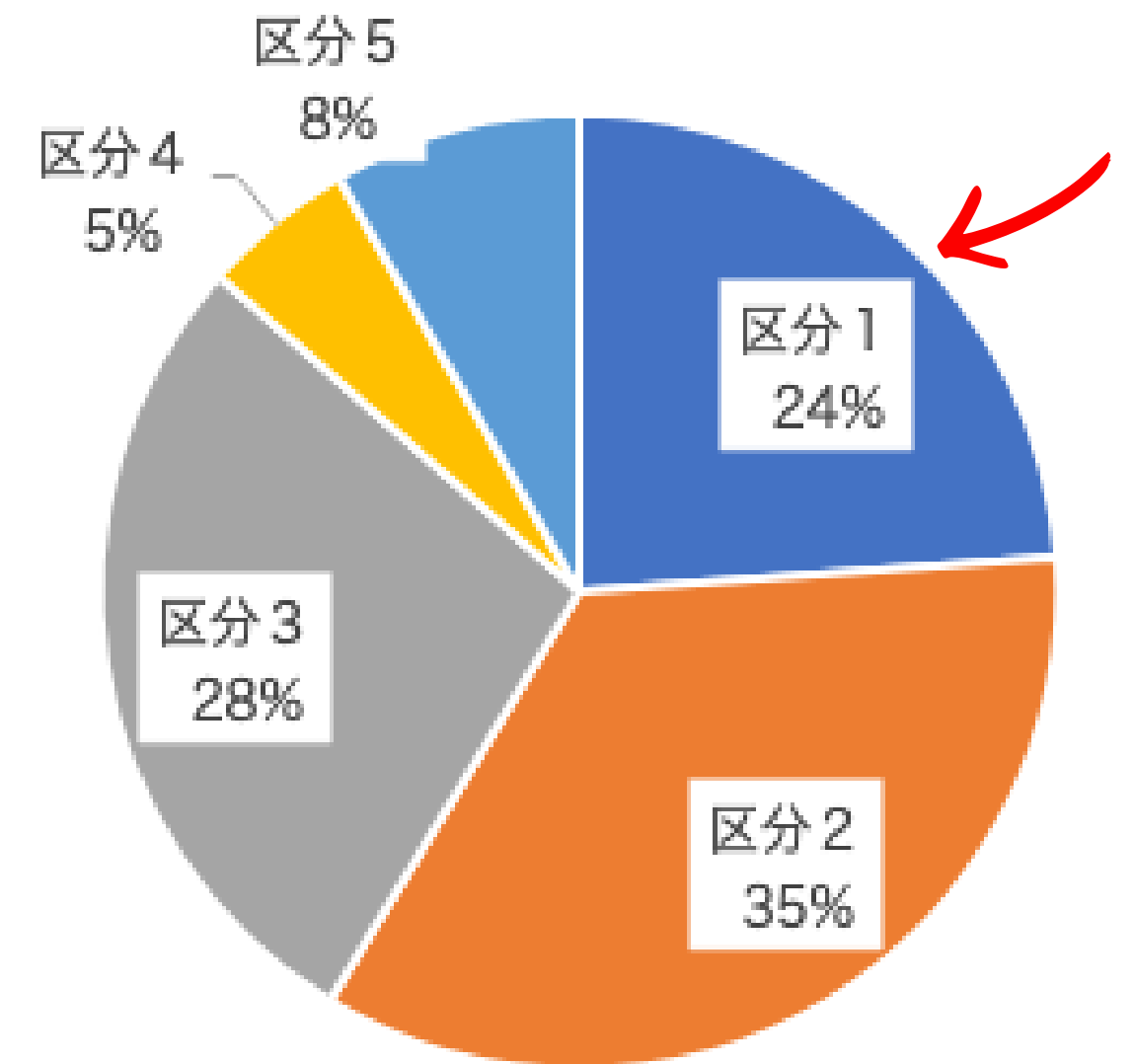
5. 問合せ区分と件数

区分	内容	件数
区分1	宿泊施設の予約	37
区分2	巡礼ルート・歩行距離・地図の入手など 遍路実施に関わる内容	54
区分3	交通機関・レンタサイクル・レンタカー	43
区分4	荷物配送サービス	8
区分5	地域のイベント・伝統工芸体験	13

02 問い合わせ分析から見る旅行者動向

区分1：宿泊施設（特に宿坊や民宿）の予約方法や場所の相談

- オンラインで予約できない宿の手配
- 食事制限に対応できる宿泊先

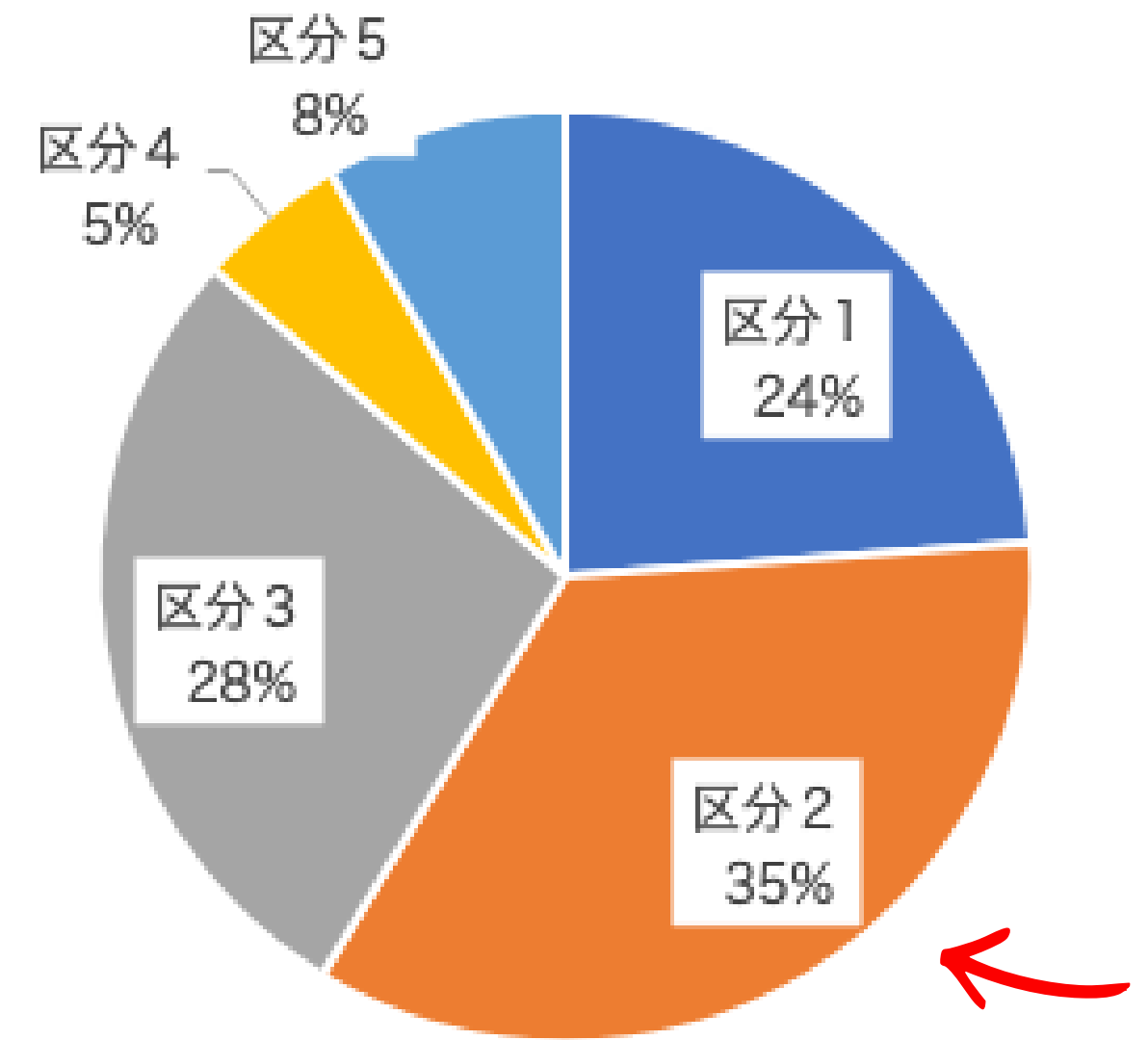


問合せ区分割合

02 問い合わせ分析から見る旅行者動向

区分2：巡礼ルート計画、歩行距離の確認地図の入手方法

- 歩き遍路やハイキングの具体的な計画
- 詳細な地図の入手

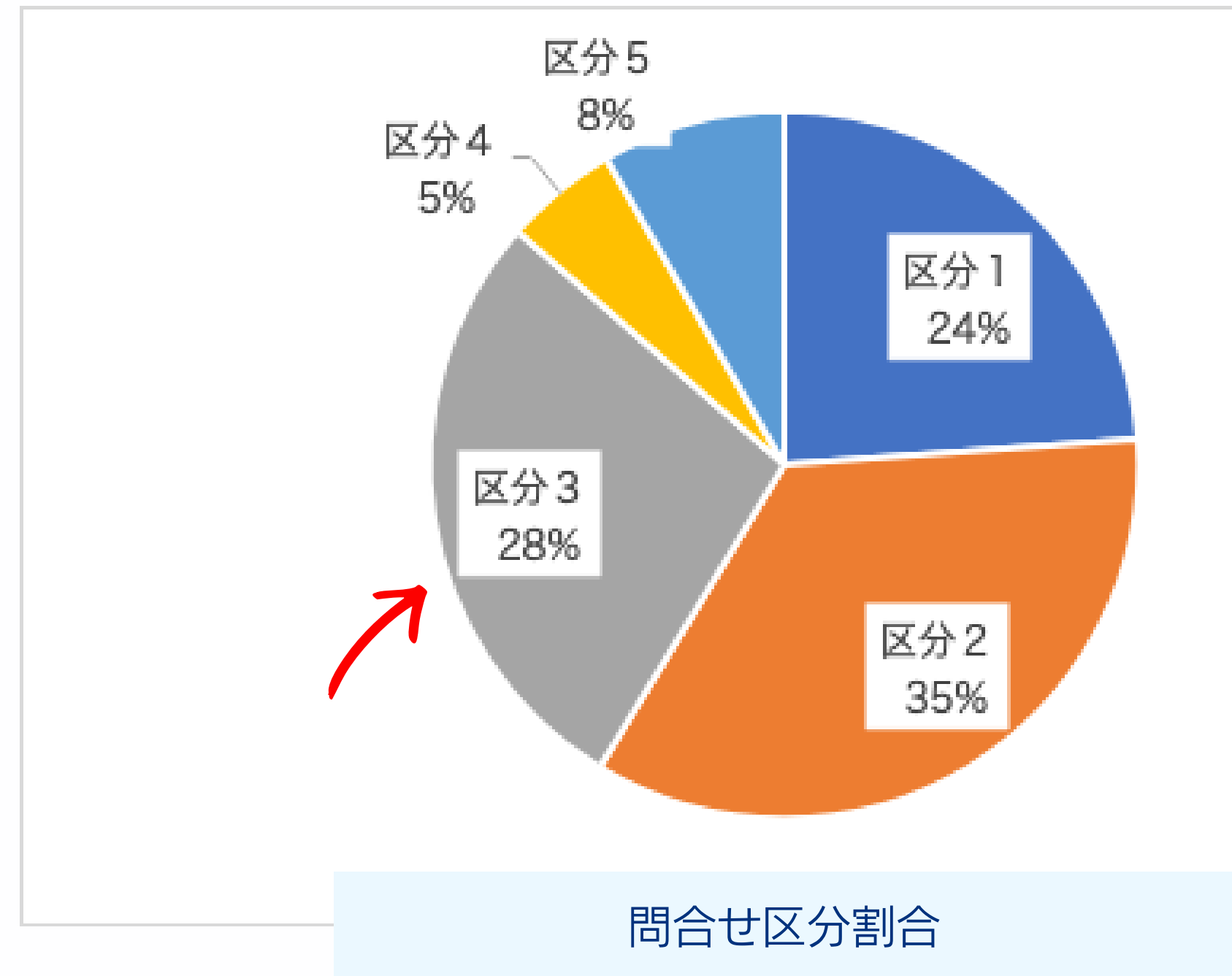


問合せ区分割合

02 問い合わせ分析から見る旅行者動向

区分3：移動手段（公共交通機関、レンタカー、レンタサイクル）

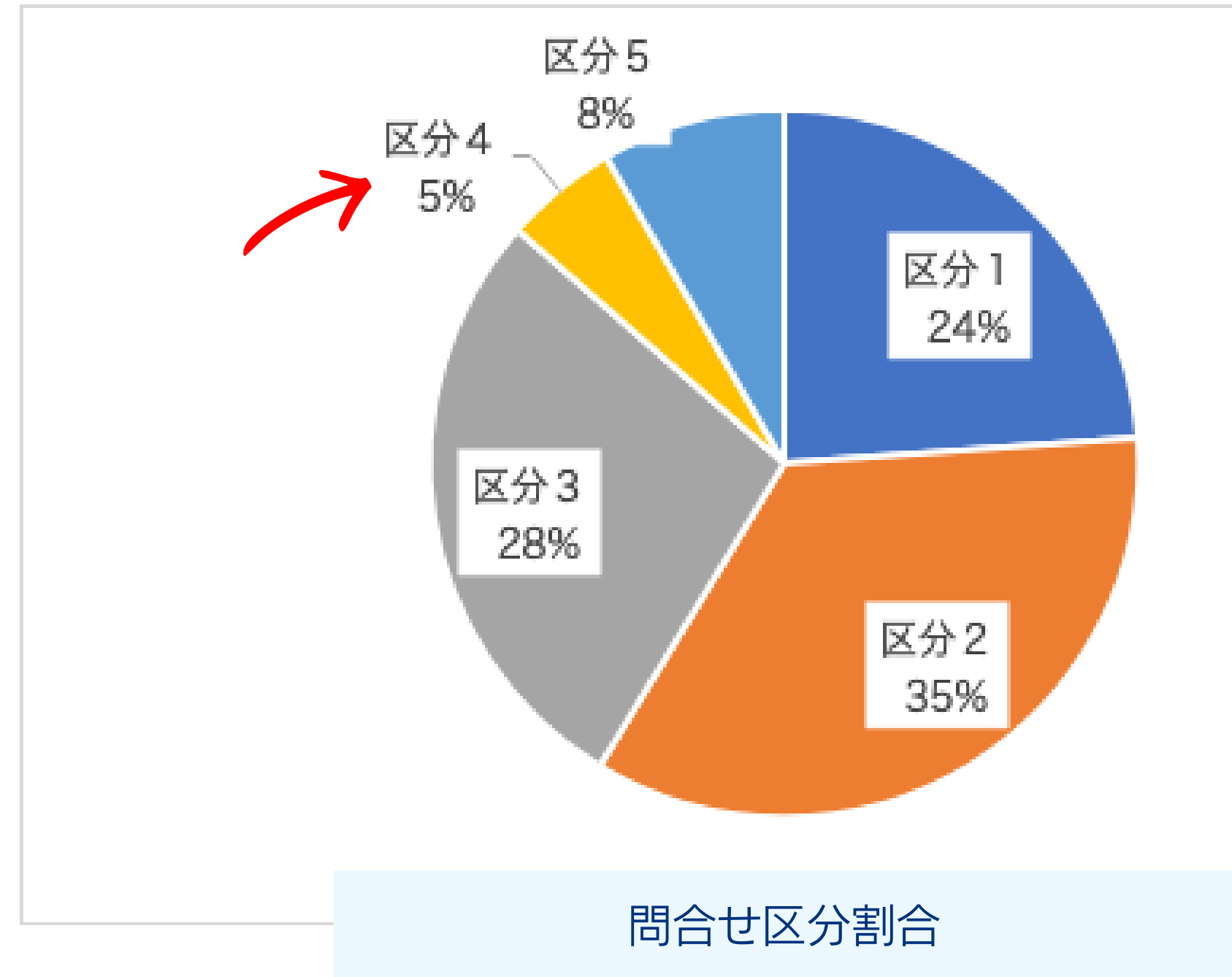
- レンタカーと公共交通機関の比較
- 時刻表やお得なパスの活用



02 問い合わせ分析から見る旅行者動向

区分4：荷物配送サービスの利用

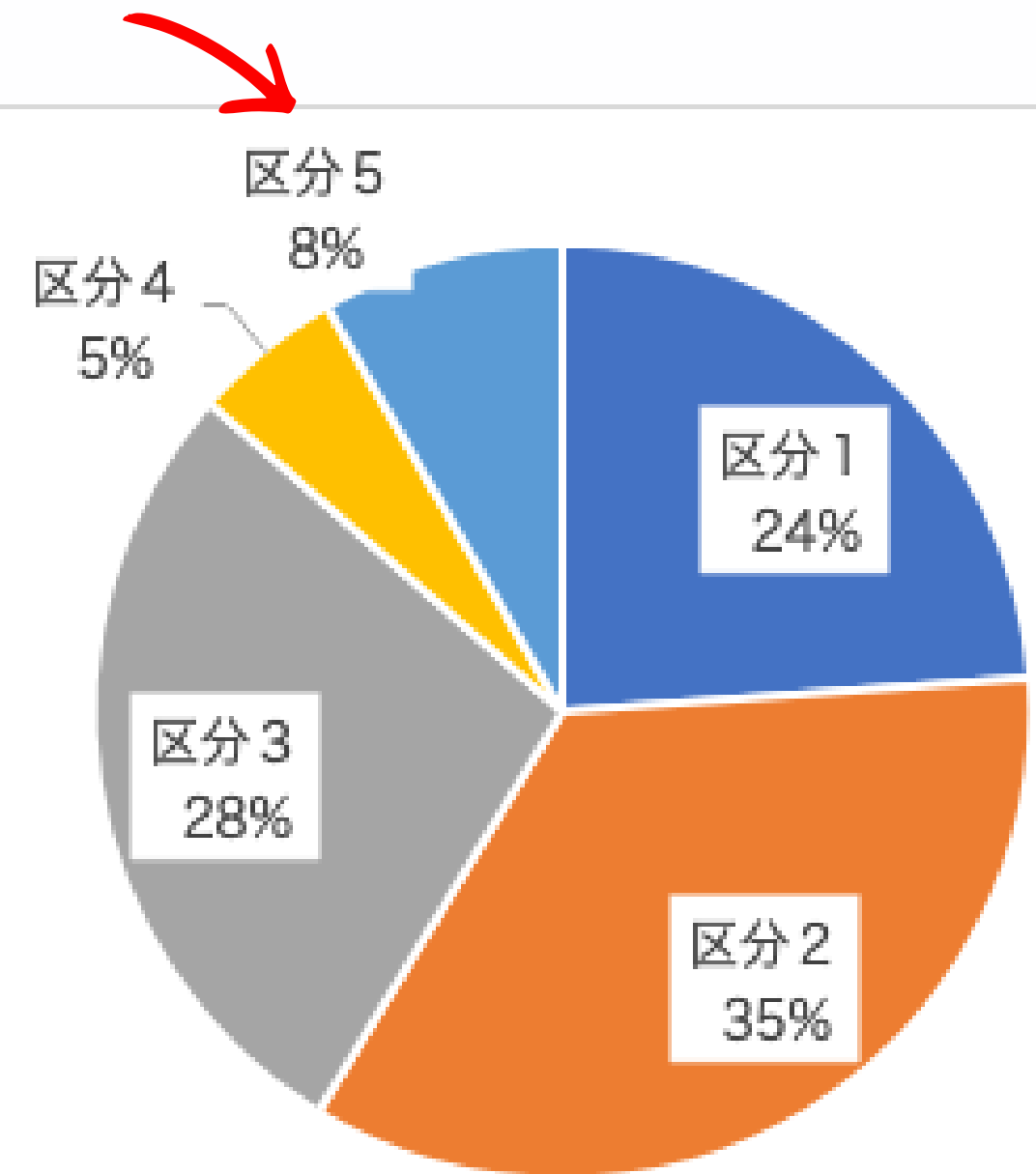
- 次の目的地への荷物配送
- 長期の荷物預かり



02 問い合わせ分析から見る旅行者動向

区分5：地域のイベントや伝統工芸の体験

- 特定の時期のイベント情報:
「nov (11月)」
「may (5月)」といったキーワードが頻出
- 日本ならではの文化体験



問合せ区分割合

03

四国観光における主要な関心事項と新たなニーズ

-
- 四国遍路への関心

×

-
- アドベンチャートラベル（ウォーキング・ハイキング）

×

-
- アクティビティ（伝統文化）
-

四国遍路への関心

- 興味の有無: 約54% (48名) が四国遍路を具体的な目的として検討
- ニーズの多様性: 全行程の歩き遍路だけでなく、特定の区間のみでの体験や、車・バスを利用した巡礼を検討。実際の距離を確認するケースも見られる

関連キーワード:

temple (29回)、walk (22回) が頻出しており、寺院巡りと歩行が活動の核心

四国観光における主要な関心事項と新たなニーズ

アドベンチャートラベルとアクティビティ

- **ハイキング:**

遍路への興味がないグループにおいても、10%が「**ハイキング**」を目的
剣山、石鎚山、大歩危・小歩危
しまなみ海道などでのアクティビティが人気

- **文化体験:** 阿波藍の染物体験、書道、うどん打ち

地元の祭り（徳島市の妖怪まつり、金毘羅歌舞伎など）への関心が高い

- **季節性:** **11月**（nov: 28回）と**5月**（may: 17回）に言及が集中

秋の紅葉と春のシーズンが主要なターゲット時期である

出現頻度上位15キーワード一覧及び表示回数

- | | |
|---------------------------------------------|------------------------|
| 1.temple (29回) | 8.day (19回) |
| 2. nov (28回) | 9.days (19回) |
| 3.time (25回) | 10. car (18回) |
| 4.plan (24回) | 11. drive (18回) |
| 5. walk (22回) ・ walking (17回) | 12.travel (17回) |
| 6. hike (20回) | 13.trip (17回) |
| 7.temples (20回) | 14. may (17回) |
| | 15.see (17回) |

04

現場から見えた地域課題

1. 交通手段の選択判断

2. 伝統的宿泊施設の予約障壁

3. 個別対応

1. 交通手段の選択判断

「レンタカーが必要か、公共交通機関のみで回れるか」

- **公共交通派:** 時刻表、乗り換え、フリーパス（JRパス等）の具体的な使い方
- **レンタカー派:** 秘境（祖谷、足摺岬等）へのアクセス、駐車場の有無、冬季の積雪や路面状況（特にルート32や山間部）。
- **特殊なニーズ:** サイクリング（今治から足摺岬までのレンタサイクル継続可否）
フェリー（九州・和歌山からのルート）

04

現場から見えた地域課題

2. 伝統的宿泊施設の予約障壁

宿坊や民宿など、Booking.com等に未掲載の施設予約が極めて困難

- **課題:** 日本語の電話予約のみの対応、オンライン予約不可
メール返信の欠如
- **要望:** 代理予約サービスの有無や、英語で予約可能なサイトの情報

04

現場から見た地域課題

3.個別対応

- 地図とガイドの入手
- 食事制限への対応
- 四国遍路中の荷物配送及び保管
- 地域（山岳情報）等
- 受け入れ態勢における懸念（人種差別・排外主義）

まとめ

主要ターゲット

欧米豪を中心としたアクティブなシニアの個人旅行者

旅の目的

長期滞在を前提とした「四国遍路」と
「質の高い文化・自然体験（アドベンチャートラベル）」

最大の課題

旅の実現を阻む「実用情報と手配システム」の壁
(情報格差)